



共同研究

岩手大学と岩手県による
平泉共同研究展

会期：令和5年5月16日（火）～6月6日（火）

〈開館時間〉午前10時～午後5時（土・日）は閉鎖

会場：岩手大学図書館 アザリアギャラリー

〒029-8550 盛岡市上田3-18-8

主催：岩手大学平泉文化研究センター Fax：019-621-6529, mail：yoshisat@iwate-u.ac.jp

入場料：無料

岩手大学と岩手県による平泉共同研究展

会期：令和5年5月16日（火）～6月6日（火） 会場：岩手大学図書館 アザリアギャラリー

「岩手大学と岩手県による平泉共同研究展」は、平成18年度（2006）から今日まで行ってきた岩手大学と岩手県との共同研究のうち、すでに公表した成果について、パネル等により紹介するものです。

おもな展示パネル

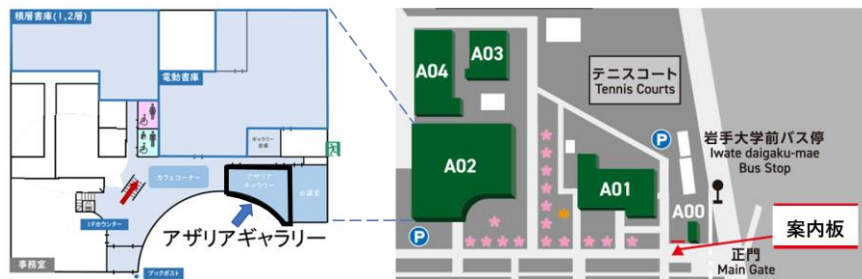
- ・ 3Dレーザースキャナを用いた平泉の3次元計測
- ・ 出土陶磁器の国際比較
- ・ 東アジアにおける浄土庭園の比較研究
- ・ 庭園の東・北アジア史的意義の検討
- ・ 平泉出土文字資料の検討
- ・ 平泉遺跡群の検討
- ・ 中国都城における寺院の史料集成
- ・ 平泉との比較研究（1） 登封
- ・ 平泉との比較研究（2） ラサ
- ・ 平泉との比較研究（3） 元上都
- ・ 世界遺産の保全についての課題共有

共同研究のこれから

岩手県では令和2年度（2020）から6年度（2024）までの5か年の研究計画「平泉文化の総合的研究基本計画」（第3期）を策定し、その一部の研究テーマについて岩手大学と共同研究を継続しています。これらの研究成果については、毎年度「平泉学フォーラム」を開催するとともに、「平泉文化研究年報」等で公開しています（『平泉文化研究年報』21, 2021）。最終的な成果は、令和6年度（2024）にまとめられる予定です。

※会場では、これまでの共同研究成果の報告書等を自由にご覧いただくことができます。

この展示会は、令和5年1月28日（土）～3月5日（日）に岩手県立平泉世界遺産ガイダンスセンターを会場として実施した「岩手県と岩手大学による平泉共同研究展」（主催：岩手県・岩手大学平泉文化研究センター）において展示したパネルの一部を、展示・公開するものです。



岩手大学図書館

020-8550 盛岡市上田3-18-8

問合せ：岩手大学平泉文化研究センター
fax：019-621-6529
mail: yoshisat@iwate-u.ac.jp

アクセス

- ・ JR盛岡駅から徒歩25分
- ・ 岩手県交通最寄りバス停「岩手大学前」から徒歩1分
- ・ 東北自動車道盛岡ICから約15分